

「風邪で抗生物質を飲む」のは百害あって一利なし

何の効果もないだけでなく、副作用や抗生物質が効かない菌を保有するリスクが増加します。
「風邪で抗生物質を飲むとどうなるか」について以下のことが分かっています。

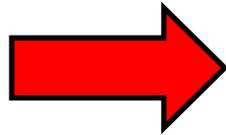


1. 抗生物質が効かない菌(耐性菌)が体内に発生する

抗生物質によって、善玉菌が死滅し、悪玉菌が増加します。

2. 何の効果もない

肺炎などを予防することはできません。
風邪の症状が早く良くなることもありません。



**風邪の原因はウイルスであり、
細菌にしか効かない抗生物質は無効です**

3. 副作用はばかにできない

救急外来には、抗生物質による副作用で来院する人がたくさん来ます。
抗生物質による副作用で最も多いものは下痢です。
抗生物質によってアナフィラキシーショックをおこすこともあります。
アレルギーによるじんましん(薬疹)も多いです。

もっと詳しく知りたい人は <http://kita-med.jp/kansensyou/>

当診療所では、風邪の患者様に、原則として抗生物質を処方しません

大阪市北区医師会感染症対策委員会
大阪市北区感染管理ネットワーク

